

2019年12月吉日

技術士業務研究会／2020年1月度例会案内

☆開催日時：2020年1月10日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル 601号室

☆開会挨拶（18:30～18:35） 上田 修史 部会長

☆講演

1. (18:35 ～ 19:40)

【ご講演タイトル】：

『 イノベーションについて 』

技術士（経営工学部門） 大坂 吉文 氏

【ご講演概要】

最近、TVのコマーシャル等でよく聞く「イノベーション」についての一考察を述べる。イノベーションとは、一般に技術革新と訳されるが、いろいろ調べてみるともう少し広い意味がある。当講演では、イノベーションとは何か、その研究の歴史、経営工学的なアプローチについて述べる。また事例研究としては、イノベーションを起こしたリーダーの例を紹介し、イノベーションを起こすものは何かについても、触れたい。

2. (19:50 ～ 20:55)

【ご講演タイトル】：

『 首里城炎上！ ～大型建造物の大火災原因の類似性について～ 』

技術士（衛生工学、建設、環境部門） 鍵谷 司 氏

【ご講演概要】

2019年11月6日に発生した首里城炎上は衝撃的であった。紅蓮の炎に包まれた正殿が焼き崩れる様子は、以前に経験した大型建造物の火災・原因と重なった。大型リサイクル工場火災に係る保険金賠償事件の原因究明に携わった。消防隊が現場に到着した時は、室内に煙が充満し赤い小さな炎が確認できた程度であったが、瞬く間に大炎上し、全焼した事例である。無煙燃焼で発生した可燃性ガスが濃縮されて炎上したとするメカニズムが認められて逆転勝訴した。このような大型建造物の火災は従来の固体可燃物の炎燃焼とは全く異なるメカニズムがあることを紹介する。

☆業務研究会連絡事項など

☆例会後、中華料理店・珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定。有志の方々のご参加を願います。

以上

◇講演会参加費：業務会研究会会員は無料、業務会研究会会員外は1,000円

◇申 込： 2020年1月7日（火）までに下記へお願いします。

懇親会(実費3千円程度)への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。

予約なしの飛込み参加も歓迎します。

業務研 HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

講師氏名： 大坂 吉文 (おおさか よしふみ)

<生年月日、出身地>

1950年5月21日生まれ 69歳、大阪出身

<学歴>

大阪大学工学研究科機械工学専攻修士課程修了

<職歴>

- ・1976年4月 住友金属工業(株) (現 日本製鉄(株)) 入社
 - (1) 小倉、鹿島、和歌山製鉄所のIE課で生産性向上、要員効率化、小集団活動支援業務担当 1976年～1989年 (内13年)
 - (2) 住金マネジメント(株)へ出向 住金関係会社及び一般中小企業のコンサルタント、社員教育(管理職、スタッフ、新入社員)を担当、定年前2年間は研修所の所長も勤めた。 1989年～2010年 (内21年)
- ・2010年4月 住金定年退職後、「大坂コンサルタントオフィス」開業、現在に至る中小企業コンサル、セミナー講師及び大学非常勤講師

<所属学協会>

- ・日本技術士会
- ・大阪技術振興協会
- ・日本経営工学会
- ・経営技術コンサルタント協会

<資格>

- ・技術士(経営工学部門)
- ・日本生産性本部認定 経営コンサルタント

<趣味>

海外旅行、ゴルフ、映画鑑賞

講師氏名： 鍵谷 司 (かぎや つかさ)

生年月日； 70代

出身地； 北海道島牧村；夕日の美しい沿岸部。磯焼けが進行している。

現在； 京都市左京区岩倉、比叡山の麓の岩倉運動公園の近傍

学歴； 関西学院大学理学部化学科卒、山口大学工学部後期課程中退

職歴； (社)日本廃棄物対策協会、環境計画センター、鍵谷司技術士事務所等

専門分野； 廃棄物固形燃料化とその利用、廃棄物埋立跡地の安全利用、廃プラ取扱時の微量有害化学物質、自然エネルギー(太陽光発電)、放射能汚染、磯焼けと藻場回復

資格等； 技術士(衛生工学部門、建設部門、環境部門)、第一種放射線取扱主任者、甲種危険物取扱者、環境カウンセラー(事業者部門)、省エネ普及指導員等

趣味； テニス(京都市&京都府選手権ダブルス優勝数回等)、ゴルフ(60歳から始めた。平均スコア90~95)、旅行(北海道へは毎年船旅)、原稿書き(もう趣味の世界)